



浜松市営元城プール跡（浜松市元城町）

浜松市は市制40周年記念事業で市営プール建設を決定。昭和25年(1950)には日本水泳連盟会長の田畑政治が日米対抗の水泳大会の浜松開催を発表し、4カ月間の突貫工事で50m9コース、1万2千人収容の国内有数のプールを竣工させた。開設記念として8月8日には日米交歓水上大会を開催。日本代表として古橋、橋爪、浜口等、アメリカ代表としてマックレーン、マーシャル、コンノ等の世界的なスターが登場して超満員の会場を沸かせた。

試合後には、田畑の計らいで、日米の選手たちは弁天島の旅館に宿泊して浜名湖で遊んだ。米国チームが、この年に水上大会に出場したのは、東京・浜松・大阪のみであった。



当時の元城プール



日米交歓水上大会